

第35号 砂防トピックス 青森

青森県河川砂防課 編集・発行（平成30年1月）

平成29年度 土砂災害防止講演会

平成29年6月30日（金）、青森市において「土砂災害防止講演会」を開催し、県や市町村、砂防ボランティア協会、青森県建設業関係者など、約310名が参加しました。当講演会は、近年多発する土砂災害の防止に関する知識の習得及び防災意識の向上を目的としており、今回は公益社団法人砂防学会副会長の南 哲行氏に「『SABO』はおもしろい？」、一般財団法人砂防・地すべり技術センター斜面保全部技術課長代理の相楽 渉氏に「各種観測データを総合した地すべり対策効果の評価～青森県蔦川区域地すべりでの事例～」と題して講演をしていただきました。



演題



会場の様子



みなみ のりゆき
 南 哲行氏の講演



さがら わたる
 相楽 渉氏の講演

川の防災安全教室

近年、地球温暖化に伴う気候変動などの影響により、いわゆるゲリラ豪雨が多発し、全国では毎年大規模な災害が発生しています。

青森県では、平成26年度より、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の習得及び防災意識の向上を図ることを目的に「川の防災安全教室」を開催しています。

今年度は7月5日（水）に南部町立名久井小学校で開催し、砂防模型と土石流・火砕流の二オイのサンプルを使用し、砂防施設と土砂災害について楽しみながら理解を深めていました。



砂防模型を楽しむ児童たち



土石流・火砕流の二オイをかぐ児童たち

雪崩防災教室

青森県では、12月1日から12月7日までの「雪崩防災週間」に、雪崩災害に対する基礎知識の習得と、防災意識の向上を図る目的で、平成8年度から県内の小中学生を対象に雪崩防災教室を開催しています。

今年度は、12月1日（金）に中泊町立中里小学校で開催しました。児童の皆さんは雪崩災害の恐ろしさ、雪崩の基礎知識とその対策、中里小学校周辺の雪崩危険箇所について学びました。

児童からは「私たちが住んでいる近くにも雪崩の危険な場所がある事がわかり、気をつけようと思いました。」「雪崩の兆候を見つけたら近づかないようにしようと思いました。」「表層雪崩は新幹線と同じくらいの速さで滑り落ちることがわかりました。」との感想をいただきました。



説明を熱心に聞く児童たち



感想を発表する児童たち

砂防ボランティアによる活動

青森県砂防ボランティア協会（加藤清和代表）では、下記の活動を行いました。



①滝ノ沢ふるさと愛ランド（中泊町）では、「子供達と共に夢を創る会」と合同で小学生によるヤマメの稚魚放流（6月）



②蔵助沢（弘前市）では、砂防施設周辺の清掃や草刈り・施設の安全点検（7月）

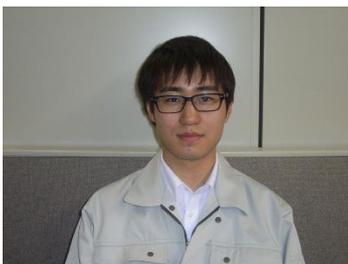


③滝ノ沢川（外ヶ浜町）では、イワナの産卵床づくりと施設の維持管理（9月）



④鳶川（十和田市）では、「あおもりの川を愛する会」と合同で清掃活動（9月）

☆平成29年度 青森県河川砂防系職員 期待のニューフェース☆



県民の生活や安全を支える仕事に誇りを持つとともに、早く業務内容を覚え、貢献できるようになりたいと感じています。

これから精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

上北 地域整備部 たけはな かずさ
竹鼻 一佐



新人の相馬です。先輩方を見習い、周りからの期待に応えられるような職員を目指して一生懸命努力していきます。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

下北 地域整備部 そうま よしひろ
相馬 吉裕



まだまだわからないことばかりですが、地道に経験を1つ1つ積み重ねていきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

鱒ヶ沢道路河川事業所 ちば たくろう
千葉 拓郎

【新採用備考】今年度河川砂防系に配属になった新採用者は、河川砂防課所属職員2名、各地域整備部所属職員7名、近年では最多の計9名になります。ニューフェースの紹介は前号と併せてこれで全員となります。

鳶川の魚道改良施設完成を祝う会

十和田八幡平国立公園内の鳶川にて、「奥入瀬地区漁業協同組合協議会」が主催する鳶川魚道改良施設完成を祝う会が6月15日（木）に開催されました。

当日は地元の園児による1万匹のイワナの稚魚放流のほか、完成した魚道改良施設の現地視察等が行われました。

鳶川は国立公園内を流れる美しい溪流であるとともに、上流からの多量の転石が河道に堆積し、下流域に被害を及ぼす川でもあります。

このため、昭和59年度から土砂災害防止のための施設として落差工や床固工が整備され、災害防止に大きな効果をあげてきました。しかし、施設の建設と同時に設置された魚道は時間の経過とともに、魚道としての機能が低下してきたため、平成20年度から地域の方々と協同で魚道の機能回復のための懇親会を設立し、討議を重ねながら魚道改良事業を進めてきました。

付近には出合い橋や遊歩道が整備されています。奥入瀬溪流観光の際にぜひ散策してみてください。



改良された魚道



現場視察



園児によるイワナの放流



案内看板

これらの活動の様子は、県土整備部の Facebook に掲載しているのでのぞいてみてください！

県土整備部 Facebook : <https://www.facebook.com/aomori.kendo/>

編集・発行 青森県河川砂防課

〒030-8570 青森市長島1-1-1 青森県河川砂防課内 TEL017-734-9670/FAX017-734-8191

河川砂防課ホームページ : <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kasensabo/>

E-mail : kasensabo@pref.aomori.lg.jp